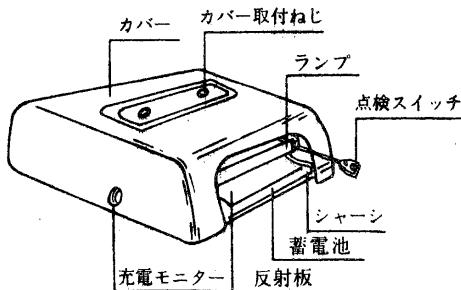


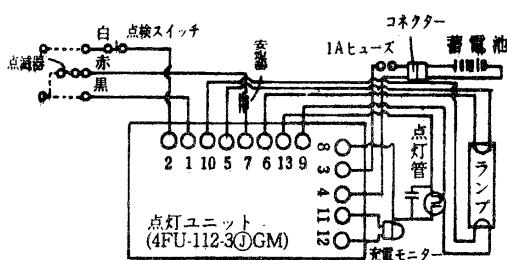
東芝客席通路誘導灯（電池内蔵）取扱説明書 FEB-400CJ

このたびは東芝客席通路誘導灯をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

●各部のなまえ



●器具の回路図



●特にご注意を

- ①器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ(Hz)用の区別がありますので、地域の周波数に合った器具をお選びください。まちがえてご使用になりますと、ランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのものもとになります。
- ②器具の改造やランプ以外の部品の交換は、絶対におやめください。性能が十分に発揮できないばかりか大変危険です。
- ③この器具の電源は、昼夜連続給電してください。
- ④三ヵ月に一回、定期的に非常点灯を行ない点検カードにその結果を記入してください。
(下の点検カードを切り取って使用してください)
- ⑤定期点検の際の性能確認で点灯持続時間が20分以下の場合には、内蔵の電池を交換してください。交換電池は「3N 4A-LE」です。
交換した古い電池は捨ててください。お買い求め先またはお近くの東芝お客様ご相談センターにお渡しください。
- ⑥ランプ交換の際には、東芝蛍光ランプ“ネオライン”FL4Wをご指定ください。
- ⑦この器具は、5°C～35°Cの範囲で使用するよう設計しております。取り付けの際は、ご注意ください。
- ⑧点検スイッチの引きひもを引きますと、非常電源に切り替わり、非常点灯を確認できます。

充電モニター の取扱方法

- *電池が充電中であることを知らせるモニターランプ(緑色発光ダイオード)付の器具です。
- *充電中は緑色の充電モニターが常に点灯しています。
- *充電状態の点検が容易にしかも確実にできます。
- *充電回路の故障、電池のコネクターはずれ、平常電源の開放のような場合にはモニターランプは点灯しませんので容易にチェックできます。

東芝客席通路誘導灯点検カード

点検責任者

設置年月日 設置場所

点検年月日	点検箇所(チェック)	点検者
・・・	外観 切替 性能	

点検年月日	点検箇所(チェック)	点検者
・・・	外観 切替 性能	

●保守点検方法

- ①充電モニターが点灯しているかどうか確認してください。
- ②充電モニターが消灯しているときは電池は充電されていません。不点の原因を確認のうえ処理してください。
- ③非常点灯の性能チェックをするときは一昼夜以上通電し、十分充電したのち、平常電源をしゃ断して非常点灯に切り替えてください。
- ④非常点灯の状態を確認してください。また、器具の外観も点検してください。20分経過後、非常点灯しているかどうか再び確認してください。
- ⑤充電モニターが点灯していないときおよび非常点灯が20分持続しないときは、確認のうえ、適切な処理をしてください。

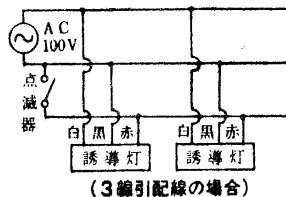
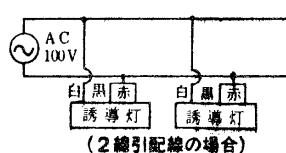
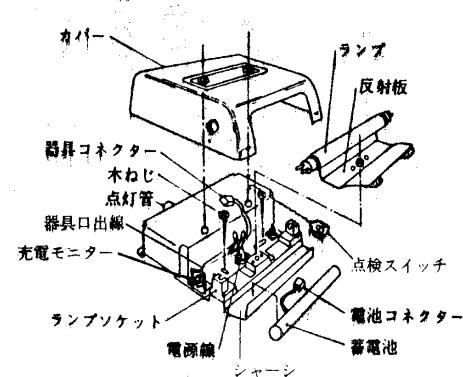
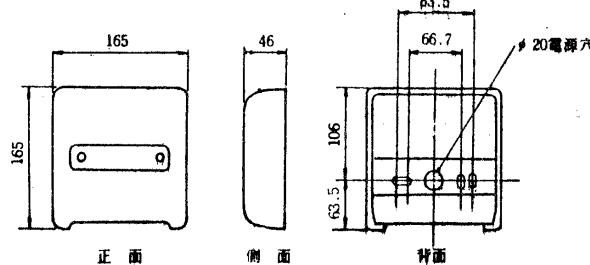
切り取って必ず保存してください

●器具の取り付けかた

- ①カバーの取り付けねじをゆるめてカバーをはずし器具内のランプと反射板をはずしてください。
- ②電源線を器具内に引き込み、取付穴を利用して、木ねじでシャーシを確実に取り付けてください。
- ③電源線と器具口出線を結線してください。
- ④蓄電池、反射板、ランプを取り付け、通電後、コネクターを接続してカバーを取り付けてください。

●配線方法

- ①誘導灯の口出線(白・黒・赤)は図のように結線してください。電源回路は必ず分電盤からの専用回路とし、分電盤と器具の間には点滅スイッチを設けないでください。
- ②配線方法は原則として2線引配線です。3線引配線を行なう場合には、所轄の消防局(庁)の了解を得てください。
- ③電池の故障を防ぐため、コネクターをはずしてありますので、ご使用の際には100V通電後、コネクターを差し込んでください。



●お手入れのしかた

- ①器具のお手入れは、必ず電池のコネクターをはずしてから、平常電源を切って行ってください。
- ②器具が汚れたときは、やわらかい布をせっけん水に浸し、よくしぼってからふきとってください。
- ③ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- ④金属部分をクレンザーや、たわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。
- ⑤ランプは、取りはずしてから乾いた布でふいてください。
- ⑥ランプは、端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。

●修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電池のコネクターを取りはずしてから、平常電源を切ってお買い上げの工事店(販売店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 〒140 東京都品川区南品川2丁目2番13号(南品川JNビル)
照明電材事業部 TEL (03) 5463-8768

●仕様

平常電源	交流100V 50Hz または60Hz
人力電流	0.18A
人力電力	10.0W
ランプ	F L 4 W
非常時電源	非常灯電池 3NR-AA-LE
密閉型 Ni-Cd 蓄電池	3.6V 450mAh
ランプ	FL4W
重量	1.3kg

点検のポイント

1. 外観チェック
光源・カバーなどは汚れていませんか。
2. 充電モニターのチェック
充電モニターは点灯していますか。
3. 切替動作チェック
非常点灯に切替わりますか。
(電池内蔵の場合は点検スイッチを引いてください。)
4. 性能チェック
点灯持続時間
非常点灯切替後20分間点灯が持続しますか。

注意事項

1. 誘導灯器具の電源は、昼夜連続給電願います。
2. 3ヵ月に1度は定期的に点検し、点検カードに記録願います。
3. 点灯持続時間のチェックを行ない性能を満足しないときは、次の保守願います。
(1)電池内蔵の場合は、同一形名の電池と交換してください。
★交換した古い電池は、すべてお買い求め先または最寄りの東芝お客様ご相談センターにお渡しください。
4. 万一動作しない場合、モニターランプの不点の原因がわからない場合は、お買い求め先、または最寄りの東芝お客様ご相談センターにご連絡ください。